

藤本 和美

議会 & 活動報告

2026 Winter

KOTATIMES



藤本 和美 (ふじもとかずみ)
幸田町上六栗金ヶ崎

TEL 090-8677-8627

MAIL kanonratte@gmail.com

ごあいさつ

昨年も温かいご支援をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。私が議員になったころには考えられなかった参政党の飛躍の年でもありました。私たちは、「日本はまだ間に合う！」を合言葉に、子どもや若者たちが夢や希望もてる日本を取り戻すべく、地域から草の根で活動しています。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



▲お隣三重県、神宮のある伊勢市では、神谷明子さんがトップ当選！



SNS 更新中！フォローお願いします！



f



ig



X



BLOG

活動報告



▲今年の上六栗の大凧



▲町内の農家さんへ。オーガニック給食やまちづくりについて先進自治体の大阪府泉佐野市、泉大津市へ視察。



▲春日井市文部科学省研究開発学校研究発表会 ICT 教育について。一人一台タブレットで子どもが進んで学んでいくという使い方もあるんだということを知りました。



次回おしゃべり会

参加無料 / 入退場自由

なんでもおしゃべりしましょう！お子様連れも OK です😊

場所 古民館 ogi (幸田町荻西中 64-1)

時間 13:30~

開催日 1月28日(水) / 2月25日(水)

※ 駐車場はいつでも詰めて停めてください
※ 予告なく変更することがありますので、ご予約いただけますと安心です (090-8677-8627)



参政党は、
国会議員が18名
地方議員が178名の
国政政党です。

参政党公式HP
QRを読み込む▶



参政党代表 / 参議院議員
神谷 宗幣

参政党 日本人ファースト

3つの柱

- 1 教育・人づくり**
学力(テストの点数より学習力(自ら考え自ら学ぶ力)の高い日本人の育成)
- 2 食と健康・環境保全**
化学的な物質に依存しない食と医療の実現とそれを支える循環型の環境の追求
- 3 国のまもり**
日本の舵取りに外国勢力が関与できない体制づくり

3つのNo

- 1 増税にNO!**
国民負担率は35%を上限とし減税+社会保険料を減額
※現在の国民負担率：45.8%
- 2 過度な移民政策にNO!**
人手不足解消や人口減少の問題に対して移民を受け入れるよりも国民の就労と所得向上を促進
- 3 過剰な再エネにNO!**
メガソーラー・風力発電の推進による環境破壊を阻止し再エネより次世代火力発電を推進

参政党
公式ホームページ



参政党
公式 YouTube ch.
赤坂ニュース



参政党
公式 Instagram



参政党の政策



議案質疑

- 「職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正」(12:20～)
- 「火災予防条例の一部改正」(26:25～)

こちらのふたつの質疑はいずれも町民会館の件です



- 「指定管理者の指定について ハッピーネスヒル幸田」(7:10～)

Q 町民会館の利用者からは不便・不満の声が多い。時代に取り残されている印象。利用者の声をどう把握し、反映しているのか？

A 会議室利用者に、案内文の中で「気づいた点の記入」を依頼。各施設に意見箱を設置し、利用者の声を受け付けている。ただし、苦情の多くは窓口で直接伝えられるため、記録に残らない。大きな事故・事件以外は町への正式報告には上がってこない。

Q 町民会館は「町の顔」となる施設。職員研修やシステム改善など、サービス向上の取り組みは？

A 町としても、研修の実施状況を定期的に報告させ、確認していく。利用者からの苦情件数なども報告項目に追加できないか検討。文化スポーツ課でシステムの改善を検討中。会議室利用システムも、改善に向けて協議していく方針。



▲幸田町産業まつりでみんな大好きコウタレンジャーと。

- 「補正予算 町民会館管理運営事業 電気料金高騰対応補助金 1210万円」(59:30～)

Q 電気料金が大幅に上がっており、今後も同様の状況が続くと予想。会議室利用時の「コンセント1つ何円」という現行方式は自己申告制で手間が多く、利用者にも職員にも負担。電気料金を使用料に包括してしまうのは？

A 現行制度では、ホール・会議室の使用料は条例、付属設備(電気等)は規則で定められているため、包括化には条例・規則の改正が必要。町内施設全体の使用料見直しを検討中であり、包括化も検討可能。

年度別 電気使用量・電気料金まとめ
町民会館・図書館・プールの合計

年度	電気使用量(kWh)	電気料金
令和3年度	1,966,895 kWh	約 3600 万円
令和4年度	1,923,442 kWh	約 9300 万円
令和5年度	1,961,929 kWh	約 4100 万円
令和6年度	2,014,842 kWh	約 5500 万円
令和7年度(予算)	※使用量データなし	約 4200 万円

一般質問

採用試験について

試験の早期化と現状

- 全国的に3~4月に内定が出る傾向(2026年卒は6月時点で8割が内定済)
- 筆記試験よりも面接重視へ
- 幸田町もここ2年は早く試験をしているが、他自治体に先を越されるケースも

1 Q 過去5年間の採用状況は？

年度	合格者数	辞退者数
令和3年度	24人	0人
令和4年度	22人	1人
令和5年度	21人	0人
令和6年度	21人	1人
令和7年度	23人	6人

※令和7年度は辞退者が多かったが、補欠合格者もいて予定人数は確保済

動画はコチラから

2 Q 試験時期の近隣市との比較と今後の方針は？

- 幸田町：大卒・短大卒向けは7月、高卒向けは9月
- 近隣市(岡崎市・刈谷市など)：4~5月に一次試験、6月に合否発表

A 来年度は試験時期の前倒しを検討中

3 Q 幸田町職員のうち58.8%が会計年度任用職員だが、正規職員への登用優遇措置は？

A ・正規職員登用に関する優遇措置はなし
・問い合わせには個別対応、今後はPRの工夫も検討

4 Q 幸田町の人事異動の内示時期は4/1異動日の1週間前(2025年3月24日)だが、近隣市は3月13日~22日と早めになっている。

人事異動の内示時期を早めて職員の働き方の改善はできないか？

A 引継ぎ期間確保のため、前倒しを検討

SDGs 未来都市の食と農業について

SDGs 未来都市として

1 有機農業の現状と課題は？

項目	内容
生産者数	4名(コシヒカリ)
面積	約26ha(町内水田の約16.1%)
出荷量	約828t(町内米の約6.5%)
課題	苗の仕入れが無農業でない/販路未整備/初期コスト高/労力負担大

※町内にはJAと取引しない無農業農家も存在しており、全数を把握できていない

2 近隣市の有機農業とオーガニック給食の取り組みは？

自治体	取り組み内容
岡崎市	オーガニックビレッジ宣言/有機給食(月1~2回)
刈谷市	有機米の実証実験(3,500㎡)
東郷町	JA仲介で有機農家と給食センター連携
碧南市	有機調味料(白しょうゆ・みりん)使用
豊田市 西尾市	個人農家による取り組みあり(市としては未実施)

3 幸田町の給食と有機食材の導入可能性は？

■ 保育園給食：1日約1,200食(自園調理)調味料は無添加中心で米・豚肉・梨などは町産

■ 学校給食：1日約4,500食(給食センター一括調理)

A 有機野菜は規格不統一・価格高・調理負担大の課題がある。

4 今後の課題と提案

- 有機農業の認知・支援体制の整備
- 生産者との情報共有・データ蓄積
- 若者の新規就農支援と耕作放棄地の活用
- シティセールスとしての有機給食・農業PRの強化

藤本の視点

幸田町の自然と農地は、50年先、100年先も守りたい宝。今までの当たり前を見直し、未来に向けた農業と食のあり方を考える時期です。

